Pseudoxanthoma Elasticum 弹力線維性仮性黄色腫 1

Symptom

- 皮膚
- 側頸部、腋窩、肘窩、鼠径部などにわず かに隆起した黄色の柔らかい丘疹(黄色 腫に似る)が集簇
- 皮膚は柔らかくたるみ、加齢とともに皺が目立つ
- :: 皮膚と血管壁の弾力線維の変性
- 。 F
- 視力障害
- ·· Bruch膜の弾力線維の変性
- 眼底所見 血管様線条
- 心血管系

Exam

• 真皮の中層から下層にかけての弾力線維が膨化, 断裂、カルシウムが沈着.

Quiz

1 Qs/1

98B26 診断

C C

60歳の女性

視力障害を主訴に来院した.

眼底検査の結果,網膜色素線条が認められ,頸部と腋窩と には扁平隆起した黄色丘疹が多発している.

最も考えられるのはどれか.

- a. ヘモクロマトーシス
- b. Wilson病〈肝レンズ核変性症〉
- c. 家族性高コレステロール血症
- d. Ehlers-Danlos症候群
- e. 弹力線維性仮性黄色腫

• 視力障害

網膜色素線条 ⇒ 弾性繊維の変性

● 黄色丘疹 ⇒ 黄色腫

Dx: 弹力線維性仮性黄色腫

True: e

a.

h

c. 家族性高コレステロール血症: 網膜色素線条(-)

d.

e. 弾力線維性仮性黄色腫:

弾力線維性仮性黄色腫(pseudoxanthoma elasticum)

概念

皮膚と血管壁の弾力線維の変性のため、皮膚では、側頸部、腋窩、肘窩、鼠径部などにわずかに隆起した黄色の柔らかい丘疹(黄色腫に似る)が集簇するとともに、皮膚は柔らかくたるみ、加齢とともに皺が目立つようになる。目では、Bruch膜の弾力線維の変性の結果、視力障害をきたし、眼底所見で血管様線条が観察される。ときに、心血管系を侵す。

病理

真皮の中層から下層にかけての弾力線維が膨化、断裂. カルシウムが沈着.